

実施国	実施機関 【 】内は実施措置	供血停止 実施時期	供血停止対象 とする滞在国	供血停止対象とする 滞在時期及び期間	も 旨 減少	関連文書(○)および関連情報
カナダ	連邦保健省 【1999. 8. 17 指令発行】	指令発行日から 6 ヶ月以 内の可能な限り早期に (2000. 2. 17 までに)	英国 (UK) * ³	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上		○1999. 8. 17 Health Canada Directive D99-01 ○1999. 8. 17 Health Canada Directive D99-02 ○1999. 8. 17 Health Canada News Release
	連邦保健省 【2000. 8. 30 指令発行】	指令発行日から 3 ヶ月以 内の可能な限り早期に (2001. 11. 30 までに)	フランス	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上		○2000. 8. 30 Health Canada Directive D2000-01 ○2000. 8. 30 Health Canada News Release ◇カナダ以外の製造者にも同様の措置を要請 (ただし、request で あり、required ではない) ◇英国及びフランス滞在期間を合算せず ◇2 つの directive により理論的リスクは 72%減少
	連邦保健省 【2001. 8. 30 指令発行】	指令発行日から 3 ヶ月以 内の可能な限り早期に (2001. 11. 30 までに)	英国 (UK) * ³ フランス	1980 年～1996 年 通算 3 ヶ月以上	3%	○2001. 8. 30 Health Canada Directive ○2001. 8. 30 Health Canada News Release ◇1980 年以降、英国 (UK) で輸血を受けた人も供血禁止対象 ◇英国及びフランス滞在期間を合算せず ◇西欧諸国の滞在期間は合算する ◇理論的リスク 88-90%減少
			西欧諸国* ⁴	1980 年以降 通算 5 年以上		
	カナダ血液サービス (CBS)	1999. 9. 30	英国 (UK) * ³	1980 年以降 通算 6 ヶ月以上	3% (2 万単位)	○1999. 8. 17 CBS News Release
		2000. 10. 30	フランス	1980 年以降 通算 6 ヶ月以上	0. 5%	○2000. 8. 31 CBS News Release
		2001. 10. 1 (当初予定 2001. 9. 17)	英国 (UK) * ³ フランス	1980 年以降 通算 3 ヶ月以上	3%	○2001. 8. 30 CBS News Release ○CBS Deferral Policies for vCJD (2001. 09. 23 last updated) ◇1980 年以降、英国 (UK) で輸血を受けた人も供血禁止対象
			西欧諸国* ⁴	1980 年以降 通算 5 年以上		
	ヘマ・ケベック (H-Q)	1999. 9. 30	英国 (UK) * ³	1980 年以降 通算 1 ヶ月以上	3%	○2000. 5. 18 Dr. Chiavetta (CBS) Report
		2000. 10. 30	フランス	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上	3%	○2000. 8. 31 H-Q News Release
		2001. 10. 1	フランス	1980 年以降 通算 3 ヶ月以上	3%	○2001. 8. 30 H-Q News Release ○H-Q selection process-exclusion ◇英国滞在期間については通算 1 ヶ月 (従来措置を維持) ◇1980 年以降、英国 (UK) で輸血を受けた人も供血禁止対象
			西欧諸国* ⁴	1980 年以降 通算 6 ヶ月以上		

*3 フランス： 欧州大陸以外のフランス領は対象外

*4 西欧諸国： ドイツ、イタリア、オランダ、スイス、オーストリア、ベルギー、スペイン、アイルランド共和国、ポルトガル、デンマーク、ルクセンブルク、リヒテンシュタイン

実施国	実施機関 【 】内は実施措置	供血停止 実施時期	供血停止対象 とする滞在国	供血停止対象とする 滞在時期及び期間	も 音 減少	関連文書(○)および関連情報
オーストラリア	連邦保健高齢者対策省 (MHAC)		英国 (UK)	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上	5.5% (25,000 人)	○2000.9.21 MHAC Media Release ○2000.9.22 AABW Weekly Report
	オーストラリア赤十字血液サービス (ARCBS)	2000.12.21	英国 (UK)	1980.1.1～1996.12.31 通算 6 ヶ月以上		○ARCBW Web site/Donor Questionnaire
ニュージーランド	保健省 (MH)	2000.2.17	英国 (UK)	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上	10% (1.2 万人)	○1999.11.18 MH Media Release
ドイツ	パウル・エーリッヒ研究所 (PEI)	2000.12 月	英国 (UK)	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上	0.2%	○2000.11.14 RKI/PEI Pressemitteilungen ○2000.11.30 PEI Übersichtsartikel ○2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
フランス	雇用連帯省(保健人道活動 担当省) (MES)	2000.12 月	英国 (UK) アイルランド	1980 年～1996 年 通算 1 年以上	0.7%	○2000.12.19 MES Presse ○2000.12.19 フランス医療製品保健衛生安全公社 (AFSSaPS) communiqué presse ○2000.12.22/29 ABC Newsletter ◇1980 年以降、英国 (UK) で輸血を受けた人も供血禁止対象 ○2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
イタリア		2000.11 月	英国 (UK)	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上		○2000.12.1 AABW Weekly Report ◇5 年前に遡って英国 (UK) で輸血を受けた人も供血禁止対象 ○2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
オーストリア		1999.11 月	英国 (UK)	1980 年～1996 年? 通算 6 ヶ月以上		○2000.2 月 AFSSaPS/フランス血液機構 (EFS) Expert group report ◇分画用原料血漿ドナーに適用せず ○2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
スペイン	スペイン赤十字	2001.4.1	英国 (UK)	1980 年～1996 年 通算 1 年以上		○2001.1.19 ABC Newsletter ○2001.7.6 ABC Newsletter ◇2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
スイス	スイス赤十字	2000.4.1	英国 (UK)	1980 年～1996 年? 通算 6 ヶ月以上		○2000.11.10 ABC Newsletter ○2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
フィンランド	フィンランド赤十字	2001.4.1	英国 (UK)	1980 年～1996 年 通算 6 ヶ月以上	1%以下	○2001.2.2 ABC Newsletter ○2001.1.29 Ananova News ○2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
アイルランド	アイルランド輸血サービス (IBTS)	2001.4.1	英国 (UK)	1980.1.1～1996.12.31 通算 5 年以上	12% (2 万人)	○2001.3.14 IBTS Press Release ◇2001 年 年 9 月から通算 1 年以上に拡大 (予定) ○2001.10.10 IBTS Press Release ◇滞在期間、通算 1 年以上への拡大措置を延期 ◇2001.11.15 世界血友病連盟 (WFH) Task Force on TSEs
香港		検討中 (一部実施?)	英国 (UK)	1980 年～1996 年 ?		○2000.12.1 AABW Weekly Report ○2001.1.31 Ananova News
タイ	タイ赤十字	不詳	欧州	1980 年以降 通算 6 ヶ月以上		○2001.2.9 Ananova News ○2001.7.19 Ananova News

(2002.11.14 (財)血液製剤調査機構調べ)